

水分小学校

所在地	紫波町吉水字小深田 184 番地
敷地面積	14,244 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て
床面積	1,650 m ²
建築年	昭和 53 年 9 月
耐震	診断実施済み／平成 24 年改修済み (I _s =0.75)
運動場面積	7,725 m ²
都市計画区域等	都市計画区域内 (区域区分なし) 指定容積率 200%／建ぺい率 70%
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 2.6 k m 東北本線 古館駅から約 5.4 k m
上下水道	町水道／農業集落排水

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
体育館	昭和 57 年 12 月	鉄骨造平屋建て	708 m ²	
プール専用付属室	昭和 44 年 8 月	木造平屋建て	5 m ²	
プール専用付属室	昭和 48 年 7 月	木造平屋建て	36 m ²	
物置	昭和 53 年 11 月	鉄骨造平屋建て	60 m ²	
物置	昭和 58 年 12 月	鉄骨造平屋建て	10 m ²	
開放用便所	昭和 63 年 9 月	木造平屋建て	4 m ²	
プール	昭和 36 年	コンクリート (シート防水)	275 m ²	

※体育館の屋根面を貸与しており、太陽光発電システム 65.4kw が設置されています。協定期間は令和 17 (2035) 年 3 月 31 日までです。

地域特性

水分地域は、町の西部に位置し、矢巾町と隣接しています。西部には盛岡市まで繋がる町道が、中央部と東部にはそれぞれ県道盛岡和賀線、盛岡石鳥谷線が通っています。

水田が多く見られますが、ラ・フランスや小麦の畑もあります。現在では、ブルーベリーの生産も行われています。

奥羽山脈から連なる志波三山のうち東根山があり、沢山の人に親しまれています。近年では、トレイルランニングの大会も開かれる様になっています。

志和稲荷神社、水分神社、ラ・フランス温泉館などの温泉施設、南部杜氏初の女性杜氏がいる酒蔵などもあります。



片寄小学校

所在地	紫波町片寄字野崎 95 番地 7
敷地面積	15,875 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て
床面積	1,256 m ²
建築年	昭和 41 年 12 月
耐震	診断実施済み／平成 21 年改修済み (I _s =0.73)
運動場面積	6,709 m ²
都市計画区域等	都市計画区域内 (区域区分なし) 指定容積率 200%/建ぺい率 70%
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 3.6 k m 東北本線 日詰駅から約 5.2 k m
上下水道	町水道／農業集落排水

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
体育館	昭和 56 年 3 月	鉄骨造平屋建て	708 m ²	耐震診断済
家庭科室	昭和 35 年 9 月	木造平屋建て	66 m ²	
物置	昭和 41 年 12 月	鉄骨造平屋建て	32 m ²	
物置	昭和 54 年 7 月	鉄骨造平屋建て	10 m ²	
廊下	昭和 56 年 12 月	木造平屋建て	10 m ²	
物置	昭和 62 年 1 月	木造平屋建て	12 m ²	
便所	平成 13 年 3 月	木造平屋建て	26 m ²	
プール専用付属室	平成 17 年 3 月	木造平屋建て	62 m ²	
プール	平成 16 年	ステンレス (無塗装)	300 m ²	

地域特性

片寄地域は、町の西部に位置し、花巻市と隣接しています。盛岡和賀線、盛岡石鳥谷線、志和石鳥谷線と三本の県道が縦断しています。特に、志和石鳥谷線は学校に接して通っています。

水田が多く見られますが、きゅうりやトマト、じゃがいもなどの畑や畜産なども行われています。

専用田により米造りから一貫した酒造りをしている酒蔵などがあります。

学校に隣接して農村公園やこどもの家があります。



彦部小学校

所在地	紫波町彦部字暮坪 165 番地 5
敷地面積	18,831 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て
床面積	1,925 m ²
建築年	昭和 62 年 2 月
耐震	—
運動場面積	6,755 m ²
都市計画区域等	都市計画区域内（区域区分なし） 指定容積率 200%/建ぺい率 70%
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 8.1 k m 東北本線 日詰駅から約 3.4 k m
上下水道	町水道/農業集落排水

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
体育館	昭和 62 年 2 月	鉄筋 Co 造平屋建て	729 m ²	
プール専用付属室	昭和 56 年 7 月	木造平屋建て	54 m ²	
物置	昭和 38 年 3 月	木造平屋建て	49 m ²	
プール	昭和 56 年	ステンレス（塗装）	275 m ²	

※体育館の屋根面を貸与しており、太陽光発電システム 49.1kw が設置されています。協定期間は令和 17（2035）年 3 月 31 日までです。

地域特性

彦部（彦部・大巻）地域は、北上川の左岸（東側）に位置し、紫波南大橋付近から南の花巻市（石鳥谷）と隣接した地域です。北上川の線形に沿うような形で国道 456 号が通り、佐比内地域へ通ずる県道佐比内彦部線があります。

北上川周辺の平地には水田が広がっており稲作などが行われています。

町指定史跡の是信房墓所があり、また、紫波町の名誉町民である野村胡堂の生家や野村胡堂・あらえびす記念館もあります。

学校からは東根山を遠くに望む田園風景が見られます。



星山小学校

所在地	紫波町星山字樋口 80 番地
敷地面積	7,441 m ²
構造	木造 2 階建て
床面積	1,495 m ²
建築年	平成 19 年 2 月
耐震	—
運動場面積	2,988 m ²
都市計画区域等	都市計画区域内（区域区分なし） 指定容積率 200%/建ぺい率 70%
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 6.2 k m 東北本線 紫波中央駅から約 2.7 k m
上下水道	町水道/合併浄化槽

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
体育館	昭和 51 年 12 月	鉄骨造平屋建て	560 m ²	耐震診断済
プール専用付属室	昭和 55 年 7 月	木造平屋建て	54 m ²	
廊下	平成 19 年 2 月	鉄骨造平屋建て	10 m ²	
プール	昭和 55 年	ステンレス（塗装）	275 m ²	

※校舎の屋根面を貸与しており、太陽光発電システム 39.2kw が設置されています。協定期間は令和 17（2035）年 3 月 31 日までです。

※紫波町防災マップにおいて、洪水浸水の想定浸水深が 0.5m～3.0m未満の区域とされています。「水防法等の一部を改正する法律（平成 29 年法律第 31 号）」の施行により、浸水想定区域の要配慮者利用施設として利用する場合、その管理者等は避難確保計画の作成・避難訓練の実施が必要となります。

地域特性

星山地域は、北上川の左岸（東側）に位置し、紫波橋付近を中心とした町中央部へのアクセスの良い地域です。北上川に沿うような形で国道 456 号が南北に通り、赤沢地域へ通ずる県道紫波江繋線が東西へ通っています。

北上川周辺の平地では水田が多く見られ、東側は北上高地の麓にあたり、山林が地帯となっています。

学校給食センターがあり、新たに小中一貫校「紫波東学園」が整備されます。



佐比内小学校

所在地	紫波町佐比内字芳沢 1 番地 7
敷地面積	16,766 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 2 階建て
床面積	1,897 m ²
建築年	昭和 63 年 3 月
耐震	—
運動場面積	9,720 m ²
都市計画区域等	都市計画区域外
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 14.8 k m 東北本線 日詰駅から約 10.1 k m
上下水道	町水道 / 合併浄化槽

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
体育館	昭和 53 年 12 月	鉄骨造平屋建て	560 m ²	診断/改修済
物置	平成 2 年 3 月	鉄骨造平屋建て	32 m ²	
プール専用付属室	昭和 47 年 7 月	木造平屋建て	7 m ²	
開放用便所	昭和 54 年 7 月	鉄骨造平屋建て	5 m ²	
クラブハウス	昭和 63 年 3 月	鉄筋 Co 造平屋建て	89 m ²	
廊下	昭和 63 年 3 月	鉄骨造平屋建て	33 m ²	
プール専用付属室	昭和 63 年 7 月	鉄骨造平屋建て	27 m ²	
プール	昭和 47 年	コンクリート (塗装)	275 m ²	

※校舎の屋根面を貸与しており、太陽光発電システム 73.6kw が設置されています。協定期間は令和 17 (2035) 年 3 月 31 日までです。

地域特性

佐比内地域は、町の東部、北上高地の麓に位置し、花巻市(石鳥谷)と隣接しています。中央部には国道 396 号が通り、彦部地域へ通ずる県道佐比内彦部線が東西の主要道路となっています。

平らな土地が少なく、斜面を利用したぶどうなどの果樹栽培が盛んな地域です。

平泉藤原氏の頃からとされる産金の歴史のある地域で、朴木金山跡が有ります。この歴史を地域の遺産として後世に伝えるために作られた佐比内金山太鼓は、現在では、海外でも公演されるほどになっています。また、隠れキリシタンの遺跡や遺物が伝わっています。

いわて国体で自転車ロードレースの拠点となった佐比内サイクルパークがあり、年数回自転車ロードレース大会が開催されています。



赤沢小学校

所在地	紫波町遠山字中松原 71 番地 1
敷地面積	15,304 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建て
床面積	1,988 m ²
建築年	平成 10 年 3 月
耐震	—
運動場面積	7,440 m ²
都市計画区域等	都市計画区域外
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 9.5 k m 東北本線 紫波中央駅から約 5.9 k m
上下水道	町水道 / 合併浄化槽

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
プール専用付属室	昭和 48 年 7 月	木造平屋建て	12 m ²	
プール専用付属室	昭和 48 年 7 月	木造平屋建て	37 m ²	
体育館	昭和 60 年 12 月	鉄骨造平屋建て	720 m ²	
開放用便所	昭和 60 年 12 月	木造平屋建て	4 m ²	
廊下	平成 10 年 3 月	鉄骨造平屋建て	19 m ²	
プール専用付属室	平成 11 年 6 月	鉄骨造平屋建て	27 m ²	
スクールバス車庫	平成 13 年 3 月	木造平屋建て	41 m ²	
プール	昭和 48 年	コンクリート (塗装)	275 m ²	

地域特性

赤沢地域は、町の東部、北上高地の麓に位置しています。西部に国道 396 号が南北に通り、星山地域や宮古市（旧川井村）へ通ずる県道紫波江繋線が東西へ通っています。

平らな土地が少なく、斜面や日当たりの良いならかな土地を利用したりりんごやぶどうなどの果樹栽培が盛んな地域です。

国道 396 号沿いには道の駅紫波があり、その周辺に産直あかさわ、地域の農家で栽培した葡萄を使ったワインを醸造している紫波フルーツパークなどがあります。

赤沢の山屋地区には、国の重要無形民俗文化財の指定を受けた「山屋の田植踊」があり、その他、赤沢神楽や遠山田植踊などの民俗芸能の盛んな地域でもあります。

船久保にある舟久保洞窟は岩手県指定史跡で、県内でも数少ない洞窟住居跡の一つです。



長岡小学校

所在地	紫波町東長岡字竹洞 43 番地
敷地面積	15,183 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て
床面積	1,787 m ²
建築年	昭和 59 年 1 月
耐震	—
運動場面積	9,798 m ²
都市計画区域等	都市計画区域内（区域区分なし） 指定容積率 200%/建ぺい率 70%
交通アクセス	東北自動車道 紫波 I C から約 10.2 k m 東北本線 古館駅から約 6.2 k m
上下水道	町水道/農業集落排水

附属施設

名称	建築年	構造	面積	備考
プール専用付属室	昭和 52 年 7 月	木造平屋建て	54 m ²	
体育館	平成 24 年 3 月	木造平屋建て	608 m ²	
プール	昭和 52 年	アルミ（塗装）	275 m ²	

地域特性

長岡地域は、北上川の左岸（東側）で北上高地の麓に位置し、盛岡市や矢巾町と隣接した同市町への交通アクセスの良い地域です。北上川に沿うように星山地域へ通ずる国道 456 号、赤沢・佐比内地域へ通ずる国道 396 号が通っています。

北上川周辺の平らな地形では水田が多く、北上高地の麓沿いでは日当たりの良いならかな土地を利用したりんごなどの果樹栽培が盛んな地域です。長岡にあるりんご団地からは合わせて 1,000 トン以上のりんごが生産されています。

地区南部には、時期になると約 610 種 1,500 株以上のバラを楽しむバラ園などがあります。学校に隣接して農村公園、近隣には地区公民館、長岡児童館（休館中）があります。

